

< 参考 >

- 1 「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供及び意見収集のあり方」(P I 計画) の概要
- 2 福岡空港の総合的な調査の概要
- 3 P I (ステップ 1) の概要
- 4 福岡空港調査 P I 有識者委員会規約
- 5 関係機関のホームページ、情報提供窓口等

1 「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供及び意見収集のあり方」(PI計画)の概要

PI計画(平成16年6月策定)は、福岡空港の将来の混雑問題などについて調査する「総合的な調査」にあたって、パブリック・インボルブメント(PI)の手法を導入し、みなさんの意見を検討に反映していくための基本的な考え方を示したものです。その内容について以下に概説します。

(1) 福岡空港の総合的な調査

福岡空港の総合的な調査は、

- ・既存ストックの有効活用方策
 - ・近隣空港との連携方策
 - ・中長期的な観点からの新空港、滑走路増設等を含めた抜本的な空港能力向上方策
- などの調査を通じ、考えられる様々な対応方策の中から、今後講ずべき施策の組合せ等の選択肢を示す方向性(案)を作成するものです。

これは、多様な対応方策の選択肢について、地域のニーズ等を踏まえて、幅広く調査・検討するものであり、候補地を選定する構想段階や事業実施の前提となる計画を決める施設計画段階以前の「調査段階」に位置付けられます。

(2) 総合的な調査の実施に当たっての基本方針

総合的な調査の実施に当たっては、

- ・福岡空港の重要性、影響範囲の大きさ・多面性。
- ・これまでの取り組みにおける市民等とのコミュニケーションの不足。
- ・公共事業全般に求められている透明性の確保と説明責任の遂行。

などから、関係行政機関が政策の方向性の形成・決定を行うに当たっては、その過程で市民等と情報の共有を図りつつ、意見を十分に収集し反映していくことが重要です。

(基本方針)

情報公開にとどまらない積極的な情報提供の実施。

市民等との多重多層のコミュニケーションに基づき、市民等に関かれた進め方での調査検討の実施。

市民等のニーズ・意見を収集し、総合的な調査に適切に反映できる手法の導入。

(3) 総合的な調査に係るP Iについて

P Iの基本的な考え方

全体の進め方を明確にし、市民等と共有。

基本的なところから段階を踏んだ検討とそれに連動したP Iの実施。

市民等にとってわかりやすく、公正さを担保できる体制の確保。

方向性(案)検討のステップと検討のステップに連動したP Iの実施

- ・ 福岡空港の総合的な調査においては、その内容等を踏まえ、「課題と実現すべき政策的目標」「対応策検討の前提条件」「評価の視点と検討すべき対応案」「対応案の比較評価と方向性(案)」の4つのステップで検討します。
- ・ P Iは、検討の各ステップに対応して実施し、市民等の皆様の意見を検討に反映します。

4つのステップを踏んで検討を進め、方向性(案)を作成します。

ステップ1 課題と実現すべき政策的目標



- ・ 福岡空港の現状と課題、空港能力の見極め、空港利用者の視点に立った航空サービスの評価基準等について検討します。

ステップ2 対応策検討の前提条件



- ・ 航空需要の将来予測、地域の将来像と福岡空港の役割について検討します。

ステップ3 評価の視点と検討すべき対応案



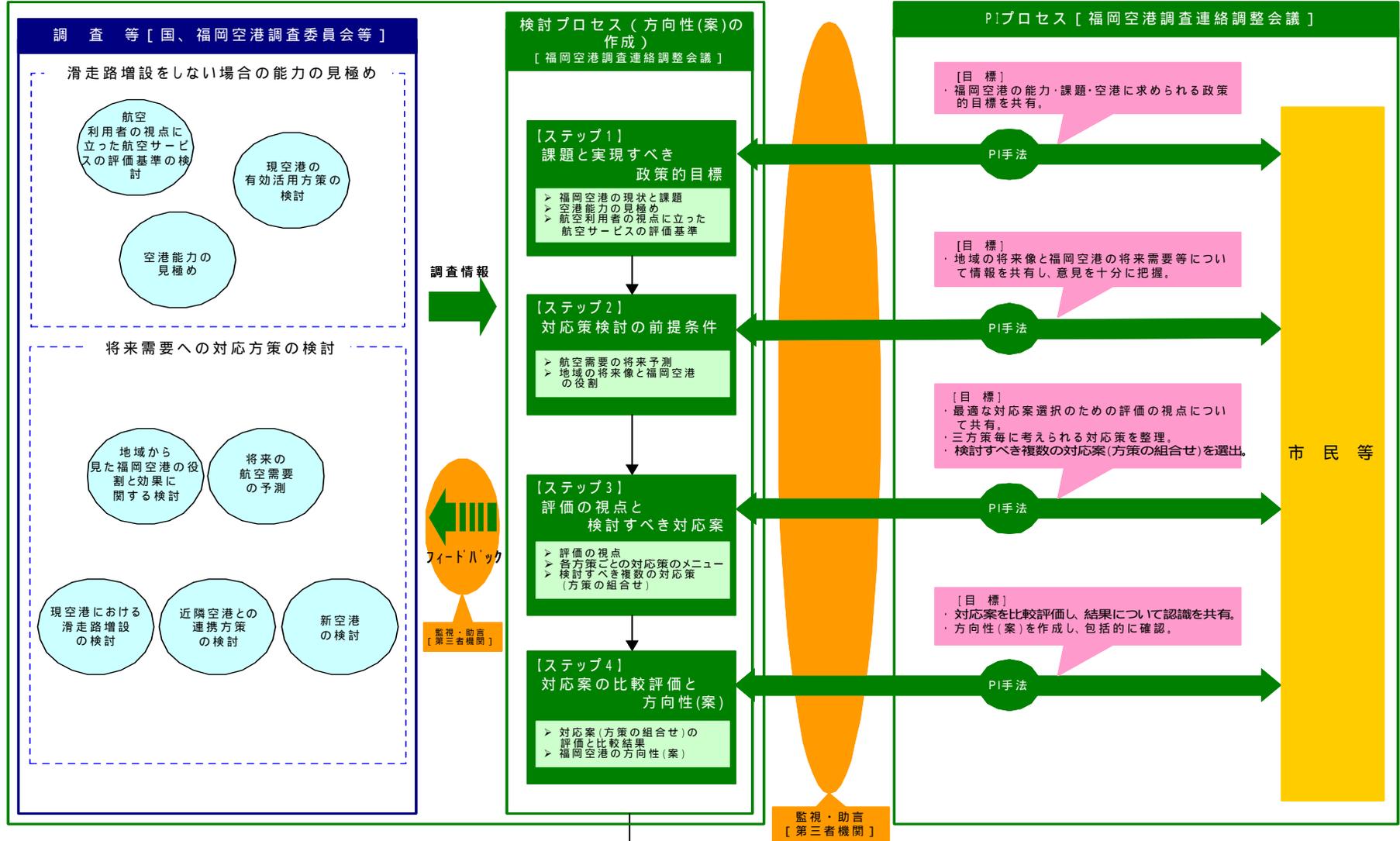
- ・ 検討すべき対応案と対応案を評価する視点を検討します。

ステップ4 対応案の比較評価と方向性(案)

- ・ 評価の視点に基づく対応案の比較評価と方向性(案)を作成します。

図 方向性(案)検討の4つのステップ

総合的な調査の開始



政策形成プロセス [関係行政機関]

方向性(案)の絞り込み 政策的視点、技術的視点、民意の3つの視点を総合的に判断。

所定の手続きによる方向性の決定

実施体制

PIにかかると実施体制は、PIを実施する機能、方向性（案）を作成する機能、PIを監視し、助言を行う機能、各種調査を実施する機能の4つにより構成されます。

- ・ このうち、「PIを実施する機能」、「方向性（案）を作成する機能」は、福岡空港調査連絡調整会議が担うものとします。
- ・ 「PIを監視し、助言を行う機能」を担う第三者機関（福岡空港調査PI有識者委員会）を設置します。

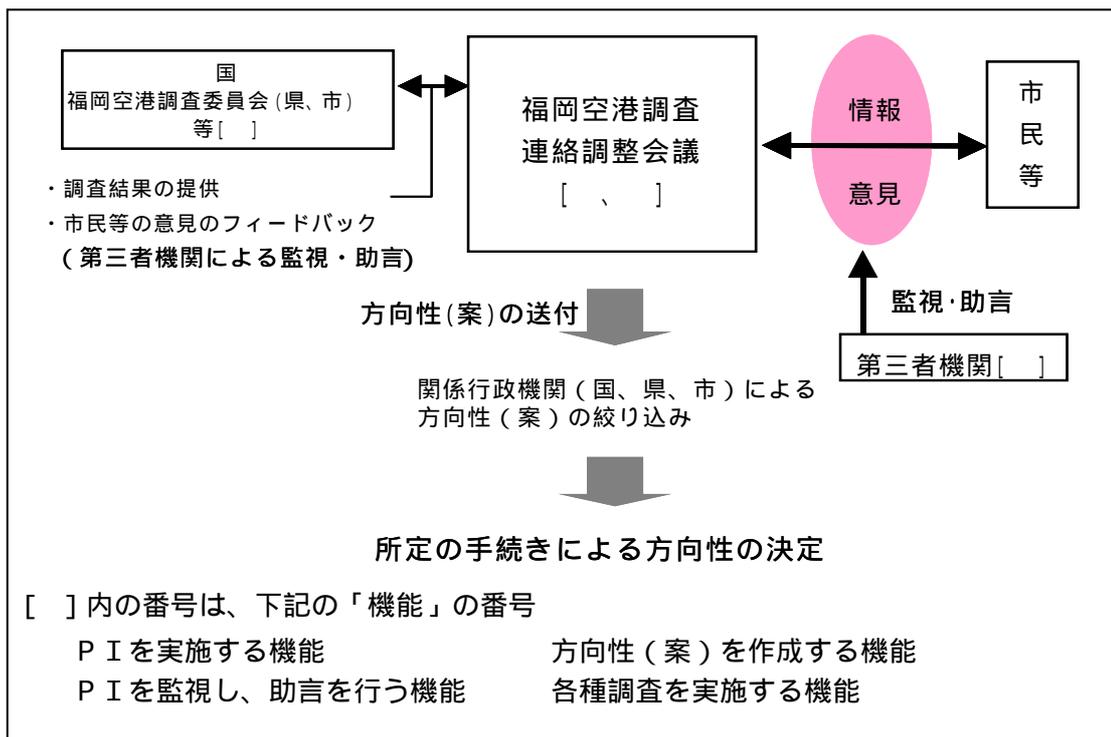


図 実施体制

PI手法

- ・ 各ステップでの検討内容にあわせて、多様かつ適切な手法により市民等との多重多層のコミュニケーションを実施します。
- ・ PIの手法は、状況に応じて見直すなど柔軟に対応します。

情報提供

福岡空港調査連絡調整会議が情報を提供する際には、

- ・ PI活動において各ステップに合わせて提供される情報については、市民等にわかりやすく取りまとめて提供します。
- ・ その検討材料となる情報については、PI活動で提供される情報との区別、検討中であるなどといった情報の性格と位置付けを明確にした上で提供します。

6) P I 計画の策定の経緯

- ・ P I 計画の取りまとめに当たって、幅広い市民等の意見を反映することが必要と考え、平成15年11月に計画の取りまとめの方針・方向性を示した「福岡空港の総合的な調査に係る情報提供及び意見収集のあり方の検討に当たっての基本的な考え方」を公表し、意見を募集しました。
- ・ また、その上で、(案)を作成し、平成16年4月には、インターネットでの公表、小冊子の配布等、幅広く周知広報を実施し、パブリック・コメント(平成16年4月12日～5月12日：ご意見191件)を実施しました。

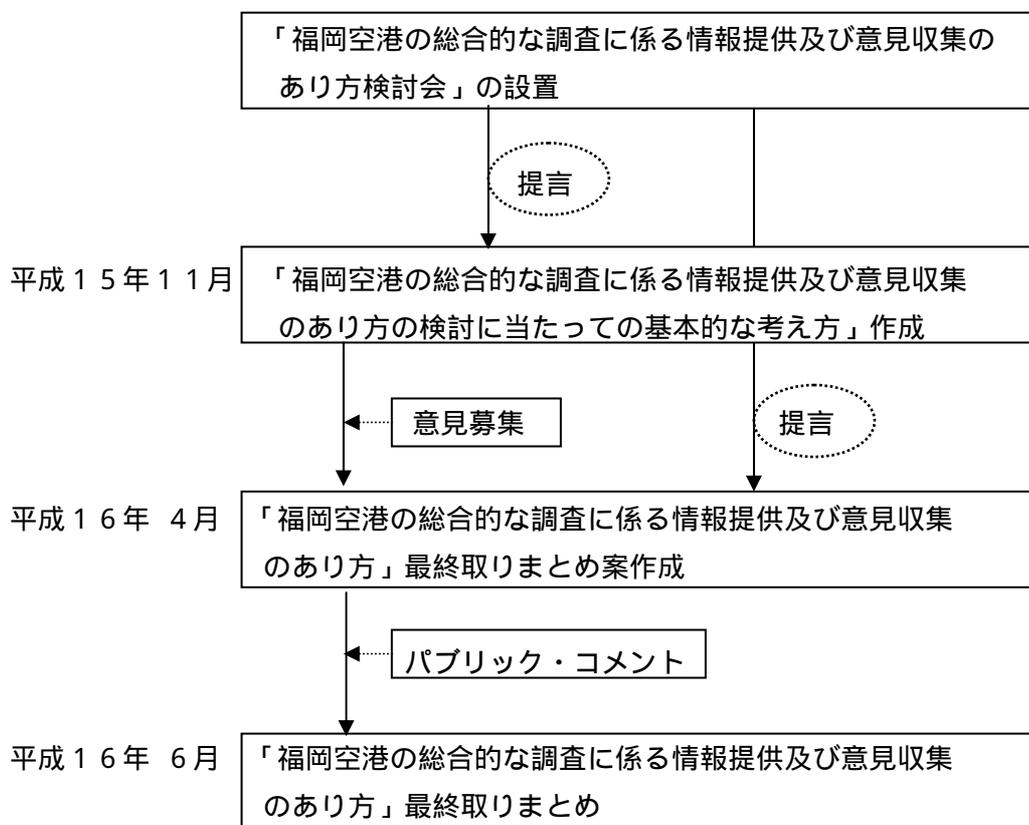


図 P I 計画策定・公表の経緯

2 福岡空港の総合的な調査の概要

福岡空港の総合的な調査

区分	国	地域
滑走路増設をしない場合の現空港の能力の見極め	航空利用者の視点に立った航空サービスの評価基準の検討	
	<ul style="list-style-type: none"> ・空港能力の考え方の整理 ・航空サービスに係る指標及び評価方法の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・航空サービスの現状及び利用者ニーズの把握()
	現空港の有効活用方策の検討	
将来需要への対応方策の検討	地域から見た福岡空港の役割と効果に関する検討	
	<ul style="list-style-type: none"> ・主要地域拠点空港の役割と効果の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・航空の利用特性の把握() ・空港の社会経済的役割と効果及び将来像の検討
	将来の航空需要の予測	
将来需要への対応方策の検討	近隣空港との連携方策の検討	
	<ul style="list-style-type: none"> ・航空需要の分析 ・地域特性等を考慮した航空需要予測手法の開発と実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・航空利用者等の現状・動向等地域特性の整理()
	現空港における滑走路増設の検討	
	<ul style="list-style-type: none"> ・滑走路増設に係る空港の計画要件の検討 ・現空港における滑走路増設の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・空港連携に関する事例等の収集・整理 ・近隣空港との連携方策の検討
	新空港の検討	
<ul style="list-style-type: none"> ・空港の計画要件の検討 ・新空港の検討 		<ul style="list-style-type: none"> ・空港立地の考え方の整理 ・新空港に係る基礎検討 ・現空港用地の開発計画の検討
とりまとめ		

3 P I (ステップ1) の概要

P I (ステップ1) は、平成17年7月～12月まで、福岡空港の現状と課題について情報共有することを目的とし、周知広報活動と情報提供及び意見収集を実施しました。

説明会やオープンハウスなど各種催しを実施し、参加者は7,000名を超え、最終的に1,426名の方から3,115件のご意見をいただき、福岡空港調査P I有識者委員会から「P I (ステップ1) は適切なものであった」と評価されました。

(1) 周知広報活動

- ・ P I実施計画に基づき、P I活動の開始前および開催期間を通じて、下表のとおり、新聞、ラジオ広告、チラシ、ポスター、行政だより、ニュースレター及びホームページでの周知広報を実施しました。
- ・ 新聞広告、ラジオ広告などメディアを活用した広報では、大手のメディアを網羅的に活用し、新聞については、5紙にのべ6回広告を掲載、ラジオについては、約5週間にわたり広告を放送するなど、広く周知するよう配慮しました。
- ・ また、チラシについては、福岡空港及び県内主要駅等計20箇所において、約65,000部を街頭配布しました。
- ・ 行政だよりについては、福岡県だより、ふくおか市政だよりの2種類の広報誌を活用し、福岡県だよりについては福岡県内全域、ふくおか市政だよりについては福岡市内全域を対象に全戸配布を実施しました。

表 周知広報活動

手法	実施回数 実施箇所	実施場所・実施日	冊子、チラシ、 ポスター配布数
新聞広告	のべ6回	大手5紙(読売、朝日、毎日、西日本、日経) 全5段広告 6/26～7/13 1回×5紙 5回 1紙、全5段広告 8/15	-
ラジオ広告	のべ78本	大手3局(FM福岡、KBC、RKB)20秒広告 7/20～8/23 1本/日×25日間×3局 75本 オープンハウス会場からラジオ中継 8/19,8/23,8/26	-
チラシ街頭配布		・ 県内20箇所(福岡空港および主要駅)街頭配布 ・ 県内市町村、中学校・高等学校・大学等配布	約65,000部
ポスター配布		県内市町村、中学校・高等学校・大学等に配布	1,100部
行政だより配布		福岡県だより2005年7月号(2005.7.1発行) ふくおか市政だより2005年7月号(2005.7.1発行)	福岡県だより： 約200万部 市政だより： 約70万部
ニュースレター配布		福岡空港調査連絡調整会議ニュース 配布	520部
ホームページ		6/24～	9,028アクセス (7/25～10/31)

(2) P Iレポートに関する情報提供及び意見収集

- ・ P I実施計画に基づき、平成17年7月25日より、福岡空港の総合的な調査に係る P I (ステップ1)に関する情報提供及び意見収集を、下表のとおり実施しました。
- ・ 情報提供として、福岡空港及び県内主要駅等計20箇所において、約20,000部の P Iレポート(ステップ1)概要版を街頭配布しました。また、県内市町村、中学校・高等学校・大学等への配布や、福岡空港、福岡県庁及び福岡市役所の3箇所にインフォメーションコーナーを設置し、定常的な情報提供を実施し、合計約50,000部を配布しました。
- ・ 意見収集として、説明会、懇談会及びオープンハウスを開催するとともに、要望により個別説明も実施しました。

表 P Iレポートに関する活動結果

手法	実施回数実施箇所	実施場所・実施日	参加者または資料配布数
資料配布		・ 県内 20 箇所 (福岡空港および主要駅) 街頭配布 ・ 県内市町村、中学校・高等学校・大学等配布	約 50,000 部
福岡空港見学会	5 回	第 1 回 (8/17)、第 2 回 (8/21)、第 3 回 (9/4)、 第 4 回 (9/5)、第 5 回 (9/10)	152 人
インフォメーションコーナー	3 箇所	福岡空港 (8/17~) 福岡県庁 (8/17~) 福岡市役所 (8/17~)	4,828 人 (福岡空港、 10/31 現在)
ホームページ		6/24~	9,028 アクセス (7/25~10/31)
説明会	5 回	あいれふ (8/18) イイツカコミュニティセンター (8/22) 北九州国際会議場 (8/29) コミセンわじろ (8/30) 石橋文化センター (9/14)	235 人
懇談会	13 回	交通事業者等 (9/7 アクロス福岡) 航空関係事業者 (9/8 空港ビル) 空港関連事業者 (9/8 空港ビル) 利用企業等 第 1 回 (9/9 あいれふ) 第 2 回 (9/12 天神ビル) 第 3 回 (9/12 天神ビル) 第 4 回 (9/13 あいれふ) 空港周辺住民等 第 1 回 (9/14 地元集会所) 第 2 回 (9/16 地元集会所) 第 3 回 (9/17 地元集会所) 第 4 回 (9/20 空港ビル) 空港周辺自治体 (9/9 あいれふ) 市民団体 (9/10 アクロス福岡)	227 人
オープンハウス	5 箇所 (2 日/箇所)	天神地下街 (8/19~20) J R 小倉駅 (8/23~8/24) ダイヤモンドシティ・ルクール (8/26~8/27) 西鉄久留米駅 (8/26~8/27) ジャスコ穂波店 (9/2~9/3)	1,629 人
経済団体その他個別説明	4 回	9/2 福岡市内 9/13 福岡市内 9/15 福岡市内 9/15 福岡市内	150 人

(3) 寄せられたご意見

- ・ ホームページやP Iレポート概要版の街頭配布、インフォメーションコーナー、福岡空港見学会、説明会、懇談会、オープンハウス等の活動を通じて配布した意見記入用紙により、9月26日午前中までに1,369人の方からご意見が寄せられました。
- ・ 寄せられたご意見の概要とそれに対するP I実施主体の考え方については、『福岡空港の総合的な調査に係るP I(ステップ1)に寄せられたご意見とそれに対する考え方』としてとりまとめ、10月14日に公表しました。
- ・ なお、最終的には、9月26日午後以降に寄せられた意見(57人、104件)を加え、『福岡空港の総合的な調査に係るP I(ステップ1)』にとりまとめております。

(4) パブリック・コメント

- ・ 寄せられたご意見を集約し、ご意見に対するP I実施主体の考え方をとりまとめ、『「福岡空港の総合的な調査に係るP I(ステップ1)に寄せられたご意見とそれに対する考え方」に係る意見募集(パブリック・コメント)』を実施しました。
- ・ 意見募集(パブリック・コメント)では、49人の方からご意見が寄せられました。これを拝見したところ、P I実施主体の考え方を理解していただいた上でのご意見を頂戴できたものと考えております。

(5) まとめ

福岡空港の総合的な調査に係るP I(ステップ1)の活動は、P I実施計画(ステップ1)に則って、十分な周知広報の実施、多様で適切なP I手法の選定、わかりやすい情報の提供を実施し、収集したご意見とそれに対する考え方を公表してパブリック・コメントを行うなど、中立、公平、適正な時間管理のもと実施できたものと考えております。

また、情報が市民等に十分に周知され、市民等から幅広くご意見が収集されたと考えられることから、P I(ステップ1)の目標は達成できたものと考えます。

なお、寄せられたご意見の中には、「将来の航空需要予測に関する意見」や「近隣空港との連携方策に関する意見」などP I(ステップ2)以降の内容についてのご意見も多く見られました。P I(ステップ2)以降の実施に際しては、「福岡空港の総合的な調査に係るP I(ステップ1)に寄せられたご意見とそれに対する考え方」でお示したとおり、今回寄せられたご意見等も踏まえ、皆さんが参加しやすく、ご意見を寄せやすいよう、さらに工夫して参りたいと考えます。

(6) 福岡空港調査P I有識者委員会による評価・助言

次ページのとおり。

平成17年11月29日

福岡空港調査連絡調整会議 御中

福岡空港調査P I有識者委員会
委員長 石田 東 生

福岡空港の総合的な調査に係るP I（ステップ1）の実施結果
に関する評価等について

福岡空港の総合的な調査に係るP I（ステップ1）の実施結果について、平成17年11月18日に当委員会を開催し、平成17年11月16日に提出された「福岡空港の総合的な調査に係るP I（ステップ1）実施報告書」及び当委員会が行った実施状況把握に基づき、下記の通り評価及び助言を行うことを決定したので通知します。

記

1 評 価

P I活動の実施については、P I実施計画（ステップ1）に則って、十分な周知広報の実施、多様で適切なP I手法の選定、分かりやすい情報の提供を実施し、収集した意見とそれに対する考え方を公表してパブリック・コメントを行うなど、中立、公正、適正な時間管理のもと実施できたものと認められることから、適切なものであったと評価します。

また、情報が市民等に十分に提供され、市民等から幅広く意見が収集されたと考えられることから、P I（ステップ1）の当初の目標は達成されたと評価します。

2 助 言

- 1) 周知広報について継続的な努力を行うこと。
- 2) 県外居住者や外国人などからも意見が収集できるよう検討すること。
外国語による情報提供なども検討課題。
- 3) 女性や若年層に対する情報提供等についても検討すること。
- 4) 様々な意見の方が相互にコミュニケーションを図ることも大事であり、そのための方法について検討することが必要。また、説明会や懇談会において多様な意見が出るような議事進行等の工夫を行うこと。
- 5) 福岡空港について市民等に興味を持ってもらうような手法を検討すること。
- 6) 「意見とそれに対する考え方」について、効率的なP I実施という視点を踏まえながら、その着実な実施を検討すること。

4 福岡空港調査 P I 有識者委員会規約

(趣旨)

第1条 この規約は、福岡空港の総合的な調査において、福岡空港調査連絡調整会議(以下「調整会議」という。)が行うパブリック・インボルブメント(以下「P I」という。)に係るプロセスの透明性、客観性及び公正性を確保することを目的として設置された、福岡空港調査 P I 有識者委員会(以下「委員会」という。)の所掌事務、委員の構成その他運営に関する事項について定めるものとする。

(所掌事務等)

第2条 委員会は、次の事務を所掌する。

- (1) P I 実施計画に関する評価
 - (2) P I 実施段階における監視
 - (3) P I 実施結果に関する評価
 - (4) その他委員会の目的実現のために必要な事項
- 2 前項のほか、委員会は必要がある場合は、調整会議に対して P I プロセスに関して助言を行い、調整会議は委員会からの助言に対応する責務を負うものとする。

(委員の構成)

第3条 委員会は、所掌事務の遂行に必要な専門的知識及び福岡空港が抱える課題への対応策について中立的かつ客観的な考え方を有する有識者で構成し、別紙の通りとする。

- 2 委員の変更の際には、委員会の承認を必要とする。

(第三者性)

第4条 委員は、特定の行政機関及び特定の利害関係者の利益を代表してはならない。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、委員会の所掌事務が完了するまでとする。

(委員長)

第6条 委員会に委員長をおく。

- 2 委員長は、委員の互選により選任する。
- 3 委員長は、会務を総理する。
- 4 委員長が職務を遂行できない場合は、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の運営)

第7条 委員会は、委員長の発議により開催する。

2 委員会は、委員の過半数の出席をもって成立する。

3 委員会は、調整会議に対して委員会の会議への出席及び委員会の運営に必要な資料の提出を求めることができる。

(守秘義務)

第8条 委員は、個人を識別させる情報、個人の権利利益を害する恐れのある情報等を漏らしてはならない。

2 前項の規定は、委員の職を退いた後も同様とする。

(委員会の公開)

第9条 委員会は、特段の理由がある場合を除き、原則として公開とする。

(庶務)

第10条 委員会の庶務は福岡市が行う。

(その他)

第11条 この規約に定めのない事項は、委員会が定める。

付 則

この規約は、平成16年12月9日に施行する。

< 委員名簿 >

別紙

福岡空港調査 P I 有識者委員会委員

(五十音順)

氏 名	職 業
石 田 東 生	筑波大学社会工学系教授
杉 尾 政 博	西日本新聞社特別顧問
竹 林 幹 雄	神戸大学工学部助教授
土井良 延 英	公認会計士
山 本 智 子	弁護士

5 関係機関のホームページ、情報提供窓口等

(1) ホームページ

福岡空港調査連絡調整会議 <http://www.fukuokakuko-chosa.org/>

(2) P I 計画、P I 実施計画冊子等の情報提供窓口

印の窓口では、福岡空港調査連絡調整会議で報告された調査報告等の閲覧が可能です。

国の機関

- ・国土交通省九州地方整備局（空港 P T 室）

〒810-0074 福岡市中央区大手門 2 - 5 - 3 3

TEL(092)752-8601

FAX(092)724-2480

- ・国土交通省大阪航空局（空港整備調整課）

〒540-8559 大阪府中央区大手前 4 - 1 - 7 6

TEL(06)6949-6469

FAX(06)6949-6218

福岡県機関

- ・空港対策局空港計画課

県庁舎行政棟北側 9 階

〒812-8577 福岡市博多区東公園 7 番 7 号

代表TEL(092)651-1111 内線2686

直通TEL(092)643-3216

- ・県民情報センター

県庁舎行政棟北側 1 階

〒812-8577 福岡市博多区東公園 7 番 7 号

代表TEL(092)651-1111 内線2459

直通TEL(092)643-3108

- ・北九州県民情報コーナー

県小倉総合庁舎 2 階

〒803-0813 北九州市小倉北区城内 7 番 8 号

TEL (093)581-4934

- ・筑後県民情報コーナー

県久留米総合庁舎 1 階

〒839-0861 久留米市合川町 1 6 4 2 番地の 1

TEL (0942)30-1030

- ・筑豊県民情報コーナー

県飯塚総合庁舎 1 階

〒820-0004 飯塚市新立岩 8 番 1 号

TEL (0948)29-5459

- ・京築県民情報コーナー 県行橋総合庁舎 1 階
 〒824-0005 行橋市中央 1 丁目 2 番 1 号
 TEL (0930)23-9189

- 福岡市機関
- ・総務企画局 空港推進担当
 〒810-8620 福岡市中央区天神 1 丁目 8 - 1
 TEL (092)711-4102
- ・情報プラザ 〒810-8620 福岡市中央区天神 1 丁目 8 - 1
 TEL (092)733-5333
- ・東区役所 企画課
 〒812-8653 福岡市東区箱崎 2 丁目 5 4 - 1
 TEL (092)645-1012
- ・博多区役所 企画課
 〒812-8512 福岡市博多区博多駅前 2 丁目 9 - 3
 TEL (092)419-1011
- ・中央区役所 企画課
 〒810-8622 福岡市中央区大名 2 丁目 5 - 3 1
 TEL (092)718-1013
- ・南区役所 企画課
 〒815-8501 福岡市南区塩原 3 丁目 2 5 - 1
 TEL (092)559-5017
- ・城南区役所 企画課
 〒814-0192 福岡市城南区鳥飼 6 丁目 1 - 1
 TEL (092)833-4009
- ・早良区役所 企画課
 〒814-8501 福岡市早良区百道 2 丁目 1 - 1
 TEL (092)833-4307
- ・早良区入部出張所 〒811-1102 福岡市早良区東入部 2 丁目 1 4 - 8
 TEL (092)804-2011
- ・西区役所 企画課
 〒819-8501 福岡市西区内浜 1 丁目 4 - 1
 TEL (092)895-7007
- ・西区今宿出張所 〒819-0166 福岡市西区横浜 1 丁目 2 - 1
 TEL (092)806-0004

(本冊子等についての問い合わせ先)

国土交通省九州地方整備局(空港PT室) TEL (092)752-8601

国土交通省大阪航空局(空港整備調整課) TEL (06)6949-6469

福岡県企画振興部空港対策局空港計画課 P I 担当
代表TEL(092)651-1111 内線2686
直通TEL(092)643-3216

福岡市総務企画局空港推進担当 TEL (092)711-4102